

AV 室展示

# 池波正太郎を聴く



作家・池波正太郎 生誕百年記念企画

期間

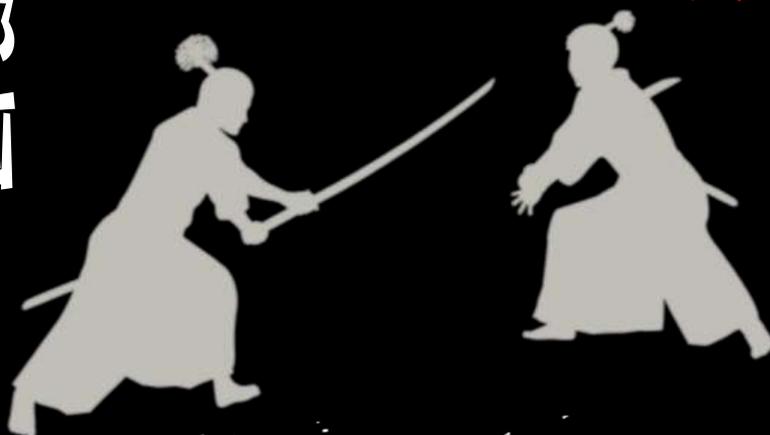
2023年9月15日(金)～11月8日(水)

場所  
愛知県図書館一階AV室



AV室展示

作家・池波正太郎  
生誕百周年企画



# 池波正太郎 を聴く



場所 愛知県図書館一階AV室にて

期間 令和五年九月十五日(金)より十一月八日(水)まで

# AV 室展示

# 池波正太郎を聴く

## ～生誕百周年記念企画～

2023年は、時代小説で有名な作家・池波正太郎の生誕百周年目に当たります。『鬼平犯科帳』『剣客商売』『仕掛人・藤枝梅安』『雲霧仁左衛門』など多くの人気シリーズ作品は、ドラマや映画になり、より多くのファンを獲得してきました。

また、名随筆家として、映画や旅行についての多くのエッセイを残しています。それに、食！池波氏の料理や店へのこだわりは、「食べる」ということは「命を繋いでいく」ことにほかならず、人間の心根やドラマをそこに垣間見るからでしょうか。小説もさることながら、池波氏の食や旅についてのエッセイの熱烈な読者は多いはず。今回の展示では、東海三県と池波氏とのつながりの深さを、旅や食のエッセイに焦点を当ててご紹介します。

### <キャプションの一部を紹介>

**池波正太郎 東海ゆかりの地**

池波正太郎の生誕地である岐阜県岐阜市。池波正太郎は、東海三県（岐阜、愛知、三重）を舞台とした時代小説の第一人者として知られる。この展示では、池波氏の東海三県ゆかりの地を紹介する。

**岐阜県**  
 池波正太郎の生誕地である岐阜市。池波正太郎は、岐阜県で生まれ、岐阜県で育ち、岐阜県で活躍した作家である。

**愛知県**  
 池波正太郎の東海三県ゆかりの地である名古屋。池波正太郎は、名古屋で生まれ、名古屋で育ち、名古屋で活躍した作家である。

**三重県**  
 池波正太郎の東海三県ゆかりの地である津市。池波正太郎は、津市で生まれ、津市で育ち、津市で活躍した作家である。

**彌部ホテル (現・彌部クラシックホテル)**

『鬼平犯科帳』の舞台となる東海三県ゆかりの地である名古屋。池波正太郎は、名古屋で生まれ、名古屋で育ち、名古屋で活躍した作家である。彌部ホテルは、池波正太郎の東海三県ゆかりの地である名古屋の中心部に位置する。池波正太郎は、彌部ホテルで生まれ、彌部ホテルで育ち、彌部ホテルで活躍した作家である。

**大須新地の餃子店「百老亭」**

『鬼平犯科帳』の舞台となる東海三県ゆかりの地である名古屋。池波正太郎は、名古屋で生まれ、名古屋で育ち、名古屋で活躍した作家である。大須新地の餃子店「百老亭」は、池波正太郎の東海三県ゆかりの地である名古屋の中心部に位置する。池波正太郎は、百老亭で生まれ、百老亭で育ち、百老亭で活躍した作家である。

### <展示資料の一部を紹介>

小説家になる前の池波氏は、劇作家として活躍していました。

そのことは、耳から聴いても臨場感あふれる、わかりやすい文章として小説の中に生きています。今回は、読書のバリアフリーの一環として、図書だけでなく、多くのオーディオ・ブックを展示しています。読んでもよし、聴いてもよし、様々なアプローチから池波作品をお楽しみください。

### <オーディオ・ブック CD>

『鬼平犯科帳』『仕掛人・藤枝梅安』『剣客商売』シリーズ  
『池波正太郎が語る 時代小説の主人公たち』 始め 45 点

### <DVD>

『江戸古地図さんぽ「鬼平犯科帳」を歩く』 始め 2 点

### <図書>

『鬼平・梅安食物帳』『食べ物日記』『わたくしの旅』  
『おかげささが嫌い』『味な映画の散歩道』 始め 30 冊

### 愛知県図書館

#### <交通案内>

- 【地下鉄】鶴舞線又は桜通線「丸の内」下車後、8 番出口から徒歩 8 分
- 【市バス】幹名駅 1 系統・名駅 14 系統「愛知県図書館」下車、徒歩 3 分
- 【なごや観光ルートバス「メーグル」】「四間道」下車後、徒歩 3 分
- ※駐車場は有料です。台数に限りがありますので、公共交通機関での来館にご協力をお願いします。

